

会 議 録

会 議 名	平成27年度第1回小金井市市民協働推進委員会		
事 務 局	市民部 コミュニティ文化課		
開 催 日 時	平成28年3月30日(水) 11時00～11時29分		
開 催 場 所	前原暫定集会施設B会議室		
出 席 委 員	田中敬文 委員長 熊谷紀良 副委員長 土田穰一郎 委員 森田眞希 委員 邦永洋子 委員 藤本裕 委員		
欠 席 委 員	な し		
事 務 局 員	1 小金井市 副市長 川上秀一 コミュニティ文化課長 平岡良一 コミュニティ文化課文化推進係主任 金原真紀子 2 小金井市市民協働支援センター準備室 嶋田直人 市民協働推進員 沼田禎人 市民協働推進員		
傍 聴 の 可 否	可		
傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由		傍聴者数	0人
会 議 次 第	(1) 依頼状の交付 (2) 委員自己紹介 (3) 委員長、副委員長の互選 (4) 事務局紹介 (5) 会議運営について (6) 平成28年度の予定について (7) その他		
会 議 結 果	別紙のとおり		
会 議 要 旨	別紙のとおり		
提 出 資 料	(1) 平成27年度第1回小金井市市民協働推進委員会次第 (2) 小金井市市民協働推進委員会委員名簿 (3) 小金井市協働推進基本指針 (4) 小金井市市民協働推進委員会設置要綱		

【平岡課長】 皆さまこんにちは。それでは定刻となりましたので、ただいまから平成27年度第1回小金井市市民協働推進委員会を開会いたします。本日が初めての委員会となりますので、委員長が選出されるまでの間、事務局にて進行させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

まず始めに、依頼状の交付を行います。副市長、よろしくお願いいたします。

【川上副市長】 皆さまこんにちは。副市長の川上でございます。今回は、小金井市市民協働推進委員会の委員をお引き受けいただきまして、誠にありがとうございます。

本来であれば、市長の西岡がこの場でご挨拶申し上げるところではございますけれども、公務が重なっておりますために、欠席させていただいております。市長から皆さまによりよく伝えるようにと申しついておりますので、よろしくお願いいたします。

小金井市の最上位計画であります基本構想の基本姿勢にも「協働」という言葉を掲げさせていただいて、大変重要な項目だと思っております。是非皆さまのお力をお貸しいただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

(依頼状交付)

【平岡課長】 それではここで副市長は、他の公務の関係で退席させていただきます。

【川上副市長】 よろしくよろしくお願いいたします。

(川上副市長退席)

【平岡課長】 それでは、次第の2番目の委員自己紹介へ移って参りたいと思います。以降進行は、恐縮ですが座って行わせていただきますのでよろしくお願いいたします。

自己紹介へ入ります前に、本日お配りしてあります資料の確認をさせていただきます。1枚目が「本日の次第」でございます。続きまして2枚目が「本委員会の委員名簿」になっております。3点目ホチキス止めのものでございますが、「小金井市協働推進基本指針」でございます。この指針は、本日特に資料として使うものではありませんけれども、平成20年2月に策定されました本市の協働推進に関する基本的な指針となっておりますので、参考に配布させていただいております。4点目の資料が、本委員会の設置要綱となっております。この委員会の設置根拠に当たるものでございます。以上4点でございますので、もし不備不足等ありましたらお知らせください。よろしいでしょうか。ないようでしたら、委員の自己紹介に移ってまいりたいと思います。恐縮ですけれども、順番に一言ずつお願いしたいと思っております。では、市民部長から。

【藤本委員】 皆さんこんにちは。市民部長の藤本です。私は、このコミュニティ文化課を所管しております、そのほか経済課、市民課、保険年金課、全部で4課を現在所管しているところです。本市の市民協働につきましては、こちらの資料にもあるとおり基本指針というものを平成20年に策定しまして、以降平成22年からはあり方等検討委員会というものをつくりまして、そちらの中でまた新たに検討してもらったりということをしておりました。市としても、これまででもできる所から市民協働ということを取り組んできたところですが、ここで来年度から新たに提案制度というものを実施する予定となっております。この委員会でもこのことについても色々と協議させていただいて、高い市民力地域力を活かしたより良い協働というものを作っていけたらなと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

【熊谷委員】 東京ボランティア・市民活動センターのスタッフで熊谷と申します。私の名前は「ボランティア団体関係者」というところに書いてあります。私たちのセンターはここからですと中央線で一本で行けるのですけれども、飯田橋の駅前にありまし

て、ちょうど神楽坂に入るところです。そこで私ども自身がボランティア活動をしているというよりは、ボランティアグループやNPOの活動のサポートをしている、推進機関というところになります。

近年では協働といった考え方も、ボランティア・NPOと行政というだけでなく、企業ですとか地域に暮らす様々な方々との協働ということが言われているところです。そういった意味では、他地域の状況ですとか協働の状況に関して、お話ができればという役割でお邪魔させていただいているかと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

【邦永委員】 NPO法人こがねい子ども遊パークというところで代表理事をしております邦永と申します。特定非営利活動法人の関係者というところで、今回委員に選んでいただきました。私の所属しているNPO法人連絡会ですね、高齢者とか子どもとかまちづくりとか、多岐に渡るNPO法人の皆さまがお集まりです。そのほか、福祉NPO法人連絡会の中からのということですので、それぞれの連絡会の皆さまのご意見も伺いながら、この場で意見を述べさせていただければと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

【田中委員】 皆さん、はじめまして。東京学芸大学教育学部生活科学講座というところの田中敬文と申します。どうぞよろしくお願いいたします。専門は公共経済学です、NPO・ボランティアですとか、教育・芸術文化それから家族の経済学に非常に興味をもちしております。どうぞよろしくお願いいたします。

【森田委員】 公募市民の森田眞希と申します。どうぞよろしくお願いいたします。とはいえ、仕事も小金井市で行っておりまして、NPO法人地域の寄り合い所また明日という団体の代表理事をしております。どうぞよろしくお願いいたします。

【土田委員】 公募市民の土田と申します。貫井南町に住んでおりまして、この2月で会社と申しますか、約50年間勤めましたサラリーマン生活も終わりました、今まで海外とか二十何年前は公務員もやりましたし、色々なことで齢を重ねてきたんですけども、この最後にですね小金井市に何か協力できたらいいな、ということで応募させていただきました。よろしくよろしくお願いいたします。

【平岡課長】 ありがとうございます。それでは、スタッフの方の紹介を先にさせていただきます。次第の順を変えてしまって、申し訳ないんですけども、事務局を担当しますコミュニティ文化課長の平岡と申します。よろしくよろしくお願いいたします。

【金原担当】 同じく市役所コミュニティ文化課の金原と申します。よろしくお願いいたします。

【平岡課長】 あと本日は、当市の小金井市市民協働支援センター準備室ということで委託しております社会福祉協議会から準備室のお2人も来ていただいておりますので、ご紹介させていただきます。こちらの準備室の方は、主に市民活動団体等の情報発信や相談業務をやっていただいております、この委員会にも今後オブザーバーとしてご参加いただく予定ですので、よろしくお願いいたします。ではお1人ずつお願いします。

【嶋田市民協働推進員】 市民協働支援センター準備室とあるんですけども、私は4月1日から準備室の方に異動になります。今は小金井ボランティア・市民活動センターの職員であります嶋田と申します。よろしくお願いいたします。

【沼田市民協働推進員】 準備室の沼田と申します。約2年半前からこの仕事をやらせていただいております。引き続きやらせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

【平岡課長】 ありがとうございます。それでは次第に戻りまして、委員長、副委員長の互選に入りたいと思います。

まずはじめに、委員長の互選を行います。委員長に立候補される方、また併せて、どなたかご推薦いただける方がいらっしゃいましたら、挙手をお願いいたします。

【邦永委員】 ご推薦ということで、NPO法人連絡会の方でこの間講演会を開かせていただいた折に、東京学芸大学の田中先生に講師として来ていただきました。これからの小金井の協働のあり方が、他地域の豊富な事例をお話ししていただいたということで、是非とも田中先生をご推薦させていただきたいと思います。

【平岡課長】 ありがとうございます。ただ今、邦永委員から田中委員を委員長にというご推薦のお話がありました。委員長に田中委員を選出することで皆さんご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

【平岡課長】 ありがとうございます。では、田中委員を委員長とすることに決定いたしました。田中委員長につきましてはよろしくをお願いいたします。

では、恐縮ではございますが、委員長になられました田中委員からご挨拶をお願いいたします。

【田中委員長】 謹んでお受けさせていただきます。改めまして田中敬文と申します。実は私、小金井市でお手伝いさせていただくのが少し久しぶりでございまして、先ほどご紹介いただきました、小金井市のお手元のこの基本指針、いわゆるガイドラインの策定に少しお手伝いさせていただいたことがあります。あるいは、芸術文化振興条例ですか、それに基づく基本計画の策定でもお手伝いさせていただきましたので、こういう席に参りましたのも、実は7、8年ぶりくらい。私も小金井市中町の住民ですので、こういう機会にですね、是非、小金井市の市政の柱でもある市民協働の推進に、微力ながらお手伝いさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

(拍手)

【平岡課長】 ありがとうございます。それでは、これからの議事は委員長にお譲りしたいと思いますので、恐縮ですけれどもお席のご移動をお願いいたします。

(席移動)

【田中委員長】 それでは進行させていただきます田中です。委員長が決まりましたので、この後は副委員長の互選から進めさせていただきたいと思います。副委員長の役割は、「委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、副委員長がその職務を代理する」ということになります。副委員長に立候補される方、また併せて、どなたか推薦される方がいらっしゃいましたら、挙手をお願いいたします。

(森田委員挙手)

【田中委員長】 どうぞ、森田委員。

【森田委員】 はい。市民やNPO団体等の団体からもいつも近しく相談にのっていただき、また各自治体の現在の状況にもとても詳しくていらっしゃる熊谷委員を推薦させていただきます。

【田中委員長】 ただ今、森田委員から熊谷委員を推薦されました。お諮りさせていただきたいと思っております。副委員長に熊谷委員を選出することにご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

【田中委員長】 ありがとうございます。それでは、熊谷委員を副委員長とすることに決定いたしました。熊谷副委員長につきましては、どうぞよろしくお願いいたします。

【熊谷副委員長】 はい。よろしくお願いいたします。

【田中委員長】 それでは、早速ですが、熊谷副委員長から一言ご挨拶をお願いします。

【熊谷副委員長】 本来ですと、市内の方々にやっていただくのが一番良いと思うのですが、先ほどもご推薦いただいたとおり、実は小金井市とは社会福祉協議会等の委員会を通じて、10年来ご一緒させていただいているというご縁もありまして、状況を皆さまから新たに聞きながらお伝えしてまとめていくことを、委員長とご一緒させていただき役割なのかなと思っております。是非お力添えいただいて、一緒に進めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

(拍手)

【田中委員長】 どうもありがとうございました。事務局のご紹介は先ほどいただきましたので、ここは飛ばさせていただきます。それでは、お手元の議事次第の5番目、会議運営についてです。それではまず事務局からご説明をお願いします。

【平岡課長】 それではご説明をさせていただきます。今後の会議の運営について、3点ほどございます。

まず、1点目でございますが、今後の会議の主な内容についてご説明をさせていただきます。お手元に配布を致しました本委員会の設置要綱、こちらをお出してください。第2条をご覧くださいませでしょうか。第2条には、本委員会の所掌事項として3点挙げているところでございます。(1)協働施策の推進に関する事、(2)協働事業提案制度に関する事、そしてその他協働に関する事、と3点掲げているところでございますが、その中でもまず、来年度は新たに当市の方で創設を予定しております「協働事業提案制度」これについて、主にお願ひしたいと考えております。この提案制度については、NPO法人さんを始めとする市民活動団体等からの提案を基に、団体と市が協働して事業を実施する制度をいいます。委員の皆さまには、この事業の選考などに関わっていただき、どの提案が協働事業としてふさわしいか、どのようにしたらより良い協働事業になるのかについて、ご意見を頂戴できればというふうに考えているところでございます。

次に、会議の傍聴等についてお諮りしたいと思います。本委員会は、原則傍聴を可能とする公開の会議ということで考えております。ただ、先ほど触れました、協働事業提案制度の選考に関する会議を開催する場合には、非公開とさせていただきたく、この件について予め委員会でお諮りいただければと思っております。

最後に、3点目でございます。会議録の作成についてですが、会議録については発言者のお名前と発言内容全文についての記載をしたものをまとめたいというふうに考えております。こちらはホームページにも掲載をさせていただくものでございます。もちろん、公開の会議に限って皆さまの方に校正をお送りした後の掲載という形になりますけれども、この件についても、予め委員会でお諮りいただきたいというふうに思っております。以上でございます。

【田中委員長】 ご説明どうもありがとうございました。事務局からの説明は以上です。これまでの説明について、何か質問やご意見ございますでしょうか。

(質疑なし)

【田中委員長】 それでは、お諮りさせていただきます。2つありますね。1つは選

考に関する会議につきまして、非公開の取扱いとすることにご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

【田中委員長】 ありがとうございます。それでは選考に関する会議につきましては、非公開の取扱いとすることに決定いたしました。

続きまして、会議録についてです。会議録について発言者名と発言内容全文を記載し、ホームページ等に掲載することにご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

【田中委員長】 ありがとうございます。それでは会議録について、発言者名と発言内容全文を記載することに決定いたしました。

続きまして、議事の6番目、平成28年度、来年度の予定についてです。それでは事務局からご説明をお願いします。

【平岡課長】 来年度の予定について、ご説明させていただきます。本委員会の開催につきましては、来年度以降概ね年4回程度開催したいというふうに考えております。しかしながら、来年度の当市の予算が、現時点では年間の予算が確定していない状況でありまして、開催時期等含めて、今後の調整とさせていただくこととなります。ただ、28年度第1回の会議におきましては、主に協働事業提案制度の選考に関してご説明をさせていただき、当該年度の開催スケジュールについても、その時にご提示をさせていただきたいというふうに思っております。

2回目以降の会議については、2次審査となる公開プレゼンテーションへのご出席と、皆さんからの各提案事業に対してのご意見を伺う会議を開催したいと思っております。

3回目、4回目につきましては、採択された事業と関連して内容が決定される可能性がありますので、選考後に内容を改めてお示しさせていただきたいというふうに思っております。

なお、平成28年度中に、募集から採択までを行うため、来年度早々にも市民活動団体等への提案事業の募集を開始したいと考えているところではございますが、先ほど申し上げましたとおり、予算の状況がまだ確定していない状況がありますので、このあたりにつきましても準備ができ次第、調整等含めてご案内差し上げたいというふうに思っているところがございますので、かなり大雑把な説明になってしまって申し訳ありませんけれども、そういうような形でお願いしたいと思っております。よろしく願いいたします。

【田中委員長】 ありがとうございます。この次第の6「28年度の予定について」、よろしいでしょうか。何かご質問等があれば。

【熊谷委員】 今のご説明だと、協働事業提案制度に関して来年度やる方向でいくということですが、制度そのものに関しては、始めからこういう形でいくというのは決まっているものなのですか。それともこの委員会の中でこういう制度でいきますというようなことを諮ってされるものなのですか。

【平岡課長】 今回につきましては、庁内で一定検討の時間をいただいていることもあり、まず私共の方で作った制度を運用していく中で、後々色々ご意見をいただくような流れでできればと思っておりますので、提案制度自体をこの会議で揉んでいただくのではなく、まずは市の方で設定した提案制度を運用していく中でご意見をいただくというような流れでお願いしたいというふうに思っております。

【田中委員長】 熊谷委員。

【熊谷委員】 はい。もう今決まっているということなのですかね。その内容に関しては。

【平岡課長】 はい。すみません。内容に関しては決まっております。

【熊谷委員】 そうですか。実際に公募にする前に、決まっているということで表に出せるようなものであれば、委員の方で事前に伺えるような形にさせていただいた方がいいと思うのです。協働推進ですので。この委員会の趣旨から考えると、こんな形でいきたいと思います、というのは事前におっしゃっていただいて、意見を聴いていただく委員会にさせていただいた方が良くはないかと思えますけれどもいかがでしょうか。今回は時間が取れなければ個別にでも意見を聴くという方法もありますけれども。

【田中委員長】 いかがでしょうか。

【邦永委員】 同じような考えですけど。概要等こちら分かっていないことなので、資料等もいただければと思っています。

【田中委員長】 それでは、来年度予算が決まってからということだと思いますが、公募する前にですね、事前に公募前に我々委員に示していただいて、是非意見を聴く場を設けていただきたいというふうに思っております。この件どうぞよろしく願いいたします。ほかにはいかがでしょうか。

(特になし)

【田中委員長】 続きましてそれでは次第の7「その他」です。「その他」で何かございますでしょうか。

(特になし)

【田中委員長】 そうしましたら、先ほど話がありました次回の会議日程について、事務局からご説明をお願いいたします。

【平岡課長】 次回の会議については、当初ここで皆さんの予定を調整したいと考えていたところなんですけれども、予算の状況が先ほど申し上げたとおりでありますので、恐縮ですけれども、また今回同様個別に日程調整のご連絡を後日させていただいて、お願いできればというふうに思っておりますので、よろしく願いいたします。

【田中委員長】 次回の会議日程については、事務局から別途調整の連絡があるとのことですので、よろしく願います。ただ、大雑把にいつ頃かという…

【平岡課長】 そうですね、ちょっと予算の関係が実は先ほど申し上げたような状況ですので、今事務局の方で考えているのは、当初4月を考えていたんですが、ちょっと難しい状況がありますので、最短で6月になるかなと思っております。ですので、もうすぐ来月に入るんですけど、来月に入ってから6月についてのちょっとご相談を近々にさせていただきたければ、というふうには思っております。

【田中委員長】 いかがでしょうか。そうしますと事務局から後日ですが、6月の日程について委員の皆さま方にご照会がいくということですので、その節はどうぞよろしく願いしたいというふうに思っております。よろしいでしょうか。

本日の議事はここまでなんですが、何か皆さまから…

【土田委員】 はい。以前「市民協働及び市民協働支援センターのあり方等について」ということで答申書が出ておりますね。Webサイトで見させてもらったんですけど。これの答申と今後の関係というので、こういう答申が出ているけれど、これは組み入れられないというのはあると思うんですけど、そこらへんの説明は追々していただけるのでしょうか。

【平岡課長】　そうですね。先ほど市の方で現在考えているガイドラインとしては、お配りしている基本指針ということになります。それ以降、今土田委員におっしゃっていただいた、あり方等検討委員会からの答申というものをいただいていますので、それに沿った中で市としてできるものについて、準備ができたものを皆さんの方にご協力いただいで推進していくというような流れになるかと思っております、その中での提案制度という項目があったかと思うんですが、それについて行政の方で実現できる目途が立ったので、そちらについての運用についてはまずご協力いただくという形になっております、全てについて市として対応するしないという結論を出しているものではなくて、いただいたものに対して対応できる状況が整ったら、順次対応していくという考えを持って取り組んでおりますので、そういうような形でまた準備が整えば、ご協力いただく内容が増えていくというような形になるかと思えます。

【土田委員】　せっかくそういう委員会が行われて答申書が出ている訳ですから、それをやはり引き継ぐというんですか、それを参考にしていく。この委員会との関係というんですか、そこらへんをまた見極めながら進めていく必要があるかなと思います。よろしくをお願いします。

【平岡課長】　ありがとうございます。

【熊谷委員】　関連ですが、たぶんこれまでどういうものが出ているかという確認は、させていただいた方がいいと思うのです。基本指針を作るに当たっても、基本指針を作る検討というのがあって、まとめられているものがあると思います。新しく委員になったところですので、土田さんがおっしゃられたようにホームページのどこを見てくださいということでしたら、事前に見るようにもいたしますけれども、せっかくの委員会であり、また皆さん時間の無い中で都合をつけられている委員会ですので、そうした内容についての確認や議論ができるようなことも、次回に関してはご努力いただければと思います。

【平岡課長】　了解いたしました。

【田中委員長】　委員会の数はそれほど多くありませんが、新しい市の提案制度というものがスタートして上手くいくかどうかは多分、我々の委員会にかかっているんだと思いますので、委員の方はお忙しいこととは思いますが、どうぞご協力お願いしたいというふうに思っております。

他に何も無いようでしたら、これにて本日の会議を終了したいと思います。どうもありがとうございました。

— 了 —